

自治体保健師の マネジメント能力向上のための eラーニング受講の手引き

第2版

第2版:令和7年度厚生労働省委託事業
「自治体保健師の人材育成のためのポータルサイト及びeラーニング開発等一式」

第1版:令和6年度厚生労働省委託事業
「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング開発等一式」

目次

01 本教材の詳細と位置づけ

- 1. 本教材作成の背景 ……p4
- 2. 本教材の受講対象者 ……p5
- 3. 本教材の概要、目標 ……p6
- 4. 動画コンテンツ「概論」「実践例」 ……p7
- 5. 補助教材 ……p8
- 6. 動画コンテンツと補助教材の関係性 ……p9

02 本教材の一覧と狙い

- 1. 本教材のコース・動画コンテンツの一覧 ……p11
- 2. 本教材のGIO・SBOs等の一覧 ……p12

03 本教材の活用方法

- 1. 本教材の多様な活用方法 ……p16
- 2. アクセス ……p21

04 補助教材紹介

- 1. 本教材全体の関係性【再掲】 ……p24
- 2. 確認テスト ……p25
- 3-1. ワークシート ……p26
- 3-2. ワークシート「本教材の着目ポイント」 ……p27
- 3-3. ワークシート「基礎編」 ……p28
- 3-4. ワークシート「応用編」 ……p29
- 4. 学習進捗管理シート ……p30

05 参考資料

- 1. 各動画コンテンツの出所一覧 ……p32
-

本手引きには別冊(別ファイル)があります。

別冊には補助教材である確認テスト、ワークシート、学習進捗管理シートの一覧が掲載されており実際に記入いただくことも可能です。併せてご活用ください。

本手引きは、令和6年度厚生労働省委託事業「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング開発等一式」で作成された第1版を、令和7年度厚生労働省委託事業「自治体保健師の人材育成のためのポータルサイト及びeラーニング開発等一式」にて改訂した第2版です。

01 本教材の詳細と位置づけ

- 1. 本教材作成の背景
- 2. 本教材の受講対象者
- 3. 本教材の概要、目標
- 4. 動画コンテンツ「概論」「実践例」
- 5. 補助教材
- 6. 動画コンテンツと補助教材の関係性

1. 本教材作成の背景

● 自治体保健師の研修に関する現状・課題

- 自治体保健師の現任教育については、国立保健医療科学院が、都道府県等(一般市町村を除く)の保健師を対象とし、公衆衛生看護研修(中堅期・管理期・統括保健師)を開催しています。
- 一般市町村については、都道府県が主体となって管内市町村の保健師を対象とした研修を実施することで、受講機会を設けています。
- 一方で、複数の調査から、一般市町村では新任期・中堅期と比較し、管理期・統括保健師に対する研修機会は少なく、「管理期に求められる能力に応じた研修の企画・実施が困難」という状況が明らかになっています。

● 早期からのマネジメント能力の育成

- 地域保健を実施するに当たって必要な能力は、大きく実践能力とマネジメント能力に大別されます。
- 住民の健康の保持増進を図るための様々な活動等を効果的に推進するには、分野横断的に保健活動全体をマネジメントすることができる保健師が必要です。
- 都道府県や市町村の本庁においては統括保健師を中心に、また保健所においては総合的なマネジメントを担う保健師を中心に、管内の保健師の保健活動をマネジメントすることが求められます。特に、保健師が少数である小規模自治体等においては早期からのマネジメント能力の育成が必要です。
- また、統括保健師等のみならず、一人一人の保健師が早期からマネジメント能力を身につけることで、限られた人的資源である保健師による活動が地域の健康課題の解決につながることを期待されます。さらに、統括保健師や総合的なマネジメントを担う保健師をサポートする保健師を育成することにもつながります。

● マネジメント関連業務の増加

- 令和7年度保健師活動領域調査によると、全ての自治体種別において「施策管理、業務及び組織マネジメント」に関する活動時間は増加しており、都道府県では約3割、保健所設置市・特別区、市町村ではそれぞれ約2割を占めています。
- このような状況を受け、自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング研修教材(以下、本教材)を開発しました。

出所)厚生労働省「2040年を見据えた保健師活動のあり方に関する検討会
最終とりまとめ(令和8年2月18日)」
<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000119166_00003.html>

2. 本教材の受講対象者

- 前述の背景を踏まえ、「自治体保健師の標準的なキャリアラダー（管理職保健師に向けた能力に係るキャリアラダー）※」のB-3（課長級）相当の能力の獲得を目指すことを想定に作成しています。
- そのため本教材の主な受講対象者は、B-3（課長級）及びその前段階（B-1（係長級への準備段階）、B-2（係長級））としています。
- 一方、それ以前のキャリアレベルの方についても、早期からのマネジメント能力の獲得やキャリア形成のための準備学習の位置づけとして効果的ですので、積極的に活用しましょう。

自治体保健師の標準的なキャリアラダー (管理職保健師に向けた能力に係るキャリアラダー)					
		キャリアレベル			
		B-1 (係長級への 準備段階)	B-2 (係長級)	B-3 (課長級)	B-4 (部局長級)
管理的活動	1. 政策策定 と評価	<ul style="list-style-type: none"> 保健医療福祉に係る国の動向や組織の方針、施策の評価を踏まえ、組織の政策ビジョンに係る提言ができる 	...
	2. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 課員が危機管理マニュアルに沿って行動できるよう各係長級に対し、訓練等の実施や指導ができる 有事に、組織の対応方針に基づき、組織内の人的物的資源等の調整や管理ができる 	...
	3. 人事管理	<ul style="list-style-type: none"> 専門職の人材育成計画を策定するための関係者が協働し検討できる場を設置し運営できる 関係課長と連携し、保健師の業務範囲等を踏まえ保健師必要数について人事部門を含め組織内に提案できる 	...

本教材の受講対象者
本教材で獲得を目指す能力のレベル

3. 本教材の概要、目標

● 本教材のGIO(一般目標)

- 前述の背景を踏まえ、本教材では学習者に対し全体を通じて到達してほしい“GIO(一般目標)”を、以下のように設定しています。

GIO(一般目標)

都道府県及び市町村の管理的役割を担う保健師が管理的活動において自身に求められる役割を遂行するために必要なマネジメント能力・知識を習得する

● コース及び動画コンテンツ

- 本教材では、上記のGIO(一般目標)が達成されるよう、それぞれ狙いが異なる「基礎(2コース)」と「本編(3コース)」を用意しています。

基礎:「本編」を学ぶにあたって基礎となる知識の確認・習得を目的とする

本編:自治体保健師の標準的なキャリアラダー(管理的保健師に向けた能力に係るキャリアラダー)のB-3(課長級)相当の能力獲得を目的とする

区分	コース名と動画コンテンツ	
基礎	1. 公衆衛生看護管理	概論3本
	2. 組織運営と管理	概論2本
本編	3. 政策策定と評価	概論6本
	4. 健康危機管理(災害・感染症)	概論6本 実践例3本
	5. 人材確保・人材育成	概論6本 実践例5本

- 各コースには、概論と実践例の2種類の動画(以下、「動画コンテンツ」)があります(概論と実践例については、p7を参照)。
- 動画コンテンツは、隙間時間での視聴が可能となるよう1本あたり10～30分程度としています(動画内のトランスクリプトは自動生成されており誤字等が含まれている点にご留意ください)。各コースに紐付く動画コンテンツは、「本教材のコース・動画コンテンツ一覧(p11～)」からご確認ください。

4. 動画コンテンツ「概論」「実践例」

● 動画コンテンツ「概論」「実践例」

- 「概論」と「実践例」では、目的や狙いの違いがありますので、自身の課題や強化したい点に応じて、活用してください。
- 各動画コンテンツがどちらに該当するかは、「本教材のコース・動画コンテンツ一覧」(p11～)をご確認ください。

概論と実践例の違い

用語名	違い
概論	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎的な知識を獲得することを目的とした動画コンテンツ ● 「当該テーマについて理解できる、説明できる」ことを狙いとして設定
実践例	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体の取組事例を学び、自身の実務に落とし込むことを目的とした動画コンテンツ ● 振り返りができる、課題や改善点を説明できるといったことを狙いとして設定

● 主たる対象者

- 動画コンテンツの狙いや動画内容に応じて、受講の主たる対象者を「都道府県/市町村」のいずれかに整理しています。
- 主たる対象者の方に受講いただくことはもちろんですが、主たる対象者でない動画コンテンツを視聴することで、都道府県と市町村間でのそれぞれの役割や支援内容を学ぶことができますので、積極的に受講してください。
 - 保健所設置市に所属の方におかれましては、所属部署、担当分野、強化したい点に応じて広く活用するようにしてください。

本教材のコース・動画コンテンツ一覧(一部抜粋)

コース名	教材項目名	主たる対象者		動画コンテンツ	
		都道府県	市町村	概論	実践例
4.健康危機管理 (災害・感染症)	実践例4-1. 支援を要する災害時の統括保健師の取組について(都道府県編)	●			●
	実践例4-2. 支援を要する災害時の統括保健師の取組について(市町村編)		●		●
	実践例4-3. 感染症危機時の受援体制に係る統括保健師及び総マネの対応について	●			●

5. 補助教材

● 補助教材の概要

- 動画コンテンツに付属する補助教材として「確認テスト」、「ワークシート」、「学習進捗管理シート」を作成しました。
- 確認テストはコース単位で、ワークシートは実践例(動画コンテンツ)の項目単位で作成しており、いずれも学習効果をさらに深めることが期待されます。
- 学習進捗管理シートは、学習実施状況を計画面から支える役割を果たします。
- これらを併せて活用いただくことで、知識定着度の向上や経験・業務への落とし込みを深めること、計画的な学習推進が期待されます(補助教材の詳細はp24～を参照)。

動画コンテンツに付属する補助教材

名称	説明
確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習定着度の確認を目的とした学習コンテンツ
ワークシート	<ul style="list-style-type: none"> ● 実践例内のエピソードを引き合いに自身に置き換え思考することや、自治体の現状把握・改善を図ることを目的とした学習コンテンツ
学習進捗管理シート	<ul style="list-style-type: none"> ● 本教材の受講状況や確認テスト、ワークシートの取組状況をチェックできる記載シート

確認テスト(一部抜粋)

3. 読解固定と評価

問題1

- 「ソーシャルキャピタル(社会関係資本)」に関する説明として正しいものを2つ選びましょう。

1. 「証拠に基づく政策立案」のことであり、中央官庁、地方自治体でも広く活用されている。
2. 「人々の協働行動を活発にすることによって、社会の効率性を高めることのできる、『信頼』『規範』『ネットワーク』といった社会組織の特徴」という定義が一般的である。
3. 地域保健においても、住民の自助努力を支援しつつ、ソーシャルキャピタルを活用して住民の多様なニーズにも対応することが求められている。
4. もともと品質管理等の業務管理における継続的な改善手法として広まったもので、現在は様々な分野で取り入れられている。

ワークシート(一部抜粋)

本教材の着目ポイント

(1)保健師の参集人数の不足等により保健所が機能不全に陥った場合、あなたが主人公の立場ならどのような指・指示を出しますか。

(2-1)リエゾン保健師の派遣要否の判断にあたりあなたが主人公の立場ならどのような情報を収集しますか。

(2-2)リエゾン保健師の機能発揮に向けて、あなたが主人公の立場ならどのタイミングで、どのような後方支援を行いますか。

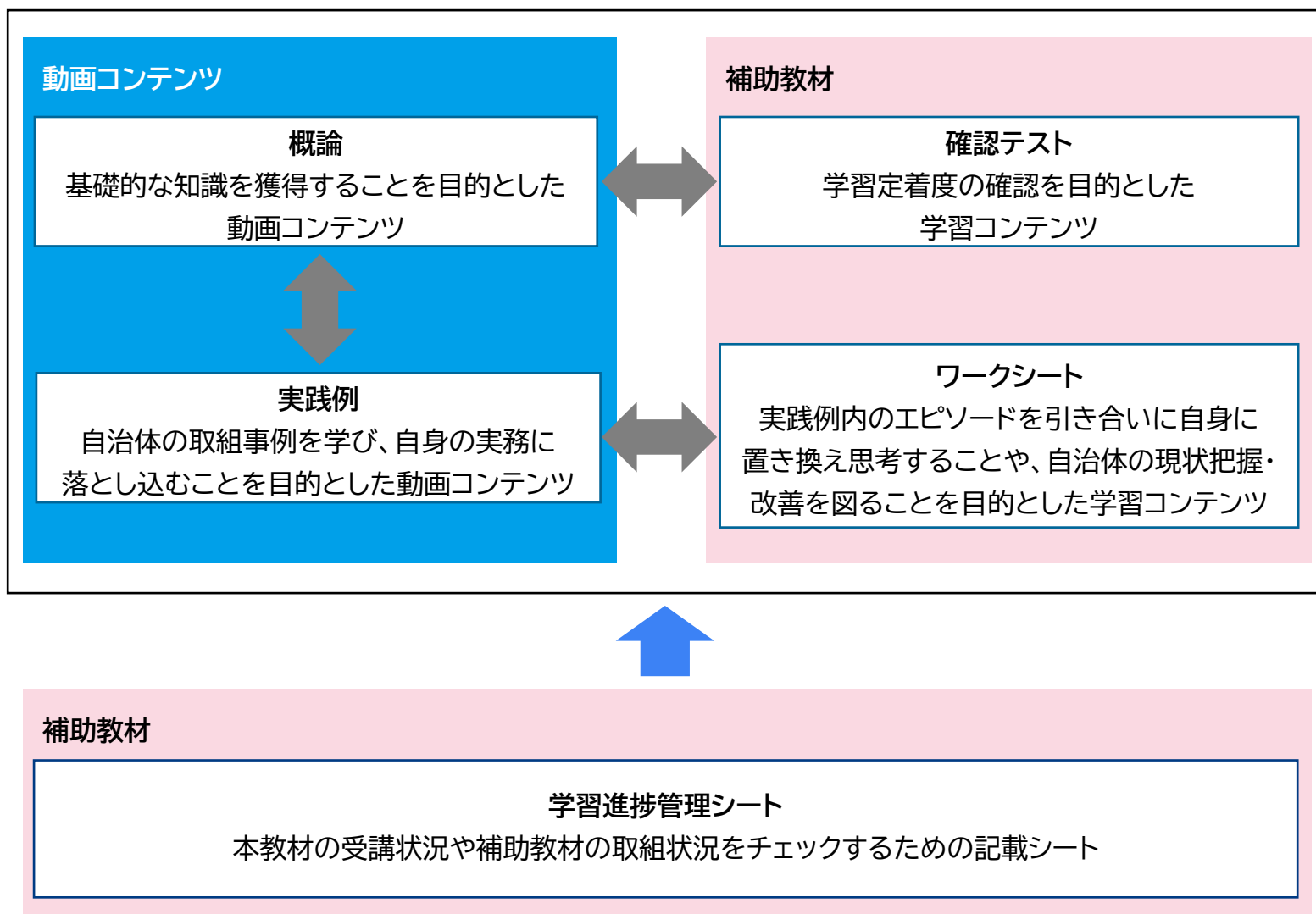
(3)応援の終結を判断するために市町村と調整するにあたり、あなたが主人公の立場ならどのような情報を収集しますか。また市町村と認識や方針を揃えるにあたり何を留意しますか。

6. 動画コンテンツと補助教材の関係性

● 動画コンテンツと付属する補助教材の関係性

- 動画コンテンツの「概論」、「実践例」、補助教材の「確認テスト」、「ワークシート」はどれから取り組むべきといったルールは定めていません(下記の図「本教材の関係性」の矢印を参照)。
- もちろん、コース※についても番号順に取組を始める必要はなく、受講者もしくは自治体の状況や課題、強化したい点から始めてください。
- なお、どこから取り組んで良いか分からない方については、まず「本教材のGIO・SBOs等の一覧」(p12～)を確認することから始めてみましょう。

本教材の関係性



※コース:1. 公衆衛生看護管理、2. 組織運営と管理、3. 政策策定と評価、4. 健康危機管理(災害・感染症)、5. 人材確保・人材育成

02 本教材の一覧と狙い

- 1. 本教材のコース・動画コンテンツの一覧
- 2. 本教材のGIO・SBOs等の一覧

1. 本教材のコース・動画コンテンツの一覧

本教材のコース・動画コンテンツ一覧

コース名	教材項目名	主たる対象者		動画コンテンツ	
		都道府県	市町村	概論	実践例
1. 公衆衛生 看護管理	1-1.自治体保健師を取り巻く動向	●	●	●	
	1-2.公衆衛生看護管理の概念	●	●	●	
	1-3.管理的役割を担う保健師に必要な機能と役割	●	●	●	
2. 組織運営と 管理	2-1.組織運営と管理	●	●	●	
	2-2.2040年を見据えた統括保健師に求められる役割について	●	●	●	
3. 政策策定と 評価	3-1.自治体保健師と政策形成	●	●	●	
	3-2.EBPM①	●	●	●	
	3-3.EBPM②	●	●	●	
	3-4.政策立案	●	●	●	
	3-5.政策の実施・評価・見直し	●	●	●	
4. 健康危機管理 (災害・感染症)	3-6.保健事業の外部委託に係るマネジメントについて	●	●	●	
	4-1.健康危機時の保健活動に関する法制度①	●	●	●	
	4-2.健康危機時の保健活動に関する法制度②	●	●	●	
	4-3.健康危機に備えた計画策定等による体制整備	●	●	●	
	4-4.健康危機管理におけるマネジメント	●	●	●	
	4-5.受援方針の判断と指揮調整①	●	●	●	
	4-6.受援方針の判断と指揮調整②	●	●	●	
	実践例4-1. 受援を要する災害時の統括保健師の取組について(都道府県編)	●			●
	実践例4-2. 受援を要する災害時の統括保健師の取組について(市町村編)		●		●
	実践例4-3. 感染症危機時の受援体制に係る統括保健師及び総マネの対応について	●			●
5. 人材確保・ 人材育成	5-1.人材確保・人材育成について	●	●	●	
	5-2.戦略的な人材確保について	●	●	●	
	5-3.計画的な人材育成計画の策定・評価①	●	●	●	
	5-4.計画的な人材育成計画の策定・評価②	●	●	●	
	5-5.人材育成の連携について	●	●	●	
	5-6.働き方とライフサイクル・ジョブローテーション	●	●	●	
	実践例5-1. 退職保健師の活躍に向けた取組について	●	●		●
	実践例5-2. 都道府県における保健師人材育成見直しの取組について	●			●
	実践例5-3. 人材交流を活かした人材育成の取組について	●	●		●
	実践例5-4. 市町村の特性を活かした人材確保・育成の取組について		●		●
実践例5-5. 都道府県による人材確保・育成に関する市町村支援の取組について	●			●	

※有識者会議委員の他、以下が監修に関与：奥田博子(国立保健医療科学院 統括研究官)、吹田晋(国立保健医療科学院 生涯健康研究部 主任研究官)、萩原加奈子(同左 研究員)、津田紫緒(杏林大学 保健学部 看護学科 講師)

2. 本教材のGIO・SBOs等の一覧

本教材のGIO・SBOs・本講義の狙い(コース1.~3.)

GIO(一般目標)

都道府県及び市町村の管理的役割を担う保健師が、管理的活動において自身に求められる役割を遂行するために必要なマネジメント能力・知識を習得する。

区分	コース名	SBOs(到達目標)	教材項目名	本講義の狙い
基礎	1. 公衆衛生看護管理	自治体保健師を取り巻く動向を踏まえ、管理的役割を担う保健師に求められる能力について説明することができる。	1-1. 自治体保健師を取り巻く動向	<ul style="list-style-type: none"> 保健活動の歴史と、自治体保健師を取り巻く動向について理解できる
			1-2. 公衆衛生看護管理の概念	<ul style="list-style-type: none"> 公衆衛生看護管理の概念と、求められる具体的な管理機能について理解できる
			1-3. 管理的役割を担う保健師に必要な機能と役割	<ul style="list-style-type: none"> 自治体保健師の標準的なキャリアラダーを通じて、管理的役割を担う保健師に必要な機能と役割を理解できる
	2. 組織運営と管理	組織運営・管理において、管理的役割を担う保健師に求められる能力について説明することができる。	2-1. 組織運営と管理	<ul style="list-style-type: none"> 組織運営・管理におけるリーダーシップ・マネジメントの基本概念を説明できる
			2-2. 2040年を見据えた統括保健師に求められる役割について	<ul style="list-style-type: none"> 統括保健師に求められる役割及び2040年を見据えた統括保健師のあり方を説明できる
	本編	3. 政策策定と評価	国の動向や自組織の方針を理解し、根拠に基づく施策・事業の展開や必要に応じた見直しを行うために、管理的役割を担う保健師に求められる能力について説明することができる。	3-1. 自治体保健師と政策形成
3-2. EBPM①				<ul style="list-style-type: none"> EBPMやデータ利活用を推進する上での留意点について説明できる
3-3. EBPM②				<ul style="list-style-type: none"> EBPMによる政策立案を実施する上で重要なロジックモデルについて説明できる
3-4. 政策立案				<ul style="list-style-type: none"> 政策立案の方法と留意点について説明できる
3-5. 政策の実施・評価・見直し				<ul style="list-style-type: none"> 政策の実施・評価・見直しの方法と留意点について説明できる
3-6. 保健事業の外部委託に係るマネジメントについて				<ul style="list-style-type: none"> 保健事業の外部委託に係るマネジメントの方法と留意点について説明できる

2. 本教材のGIO・SBOs等の一覧

本教材のGIO・SBOs・本講義の狙い(コース4.)

区分	コース名	SBOs(到達目標)	教材項目名	本講義の狙い
本編	4. 健康危機管理(災害・感染症)	平時における健康危機事象発生時に備えた低減策の検討や、有事における健康被害の予防・最小化のために、管理的役割を担う保健師に求められる能力について説明することができる。	4-1. 健康危機時の保健活動に関する法制度①	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機時(自然災害)の保健活動の根拠、関連する法制度等の基本について説明できる
			4-2. 健康危機時の保健活動に関する法制度②	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機時(感染症)の保健活動の根拠、関連する法制度等の基本について説明できる
			4-3. 健康危機に備えた計画策定等による体制整備	<ul style="list-style-type: none"> 最新の施策動向を把握し、健康危機に備えた計画策定の必要性について理解できる 必要時、各種計画やマニュアルを改定し、自組織の体制整備を図ることができる
			4-4. 健康危機管理におけるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理におけるマネジメントの基本概念を説明できる 健康危機管理には情報収集、状況判断、意思決定、実施、評価のプロセスがあり、管理期保健師が各マネジメントプロセスで果たす役割を説明できる
			4-5. 受援方針の判断と指揮調整①	<ul style="list-style-type: none"> 平時からの受援体制整備の必要性を理解できる 健康危機時(自然災害)に適した活動体制の整備方法について説明できる
			4-6. 受援方針の判断と指揮調整②	<ul style="list-style-type: none"> 有事における受援方針の判断と調整について説明できる
			実践例4-1. 受援を要する災害時の統括保健師の取組について(都道府県編)	<ul style="list-style-type: none"> エピソードの主人公の行動や判断プロセスを通じて、受講者自身がこの立場であった場合、どのような行動や判断をすべきかについて検討することができる。 受講者が所属する自治体や所属部署での災害時における受援に係る内容、課題や改善点を整理することができる
			実践例4-2. 受援を要する災害時の統括保健師の取組について(市町村編)	<ul style="list-style-type: none"> エピソードの主人公の行動や判断プロセスを通じて、受講者自身がこの立場であった場合、どのような行動や判断をすべきかについて検討することができる。 受講者が所属する自治体や所属部署での災害時における受援に係る内容、課題や改善点を整理することができる
実践例4-3. 感染症危機時の受援体制に係る統括保健師及び総マネの対応	<ul style="list-style-type: none"> 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に結びつけながら振り返りができる。 受講者が所属する自治体や所属部署での感染症発生時における受援に係る内容、課題や改善点を整理することができる。 			

2. 本教材のGIO・SBOs等の一覧

本教材のGIO・SBOs・本講義の狙い(コース5.)

区分	コース名	SBOs(到達目標)	教材項目名	本講義の狙い
本編	5. 人材確保・人材育成	組織目標を踏まえた上で、保健師の人材確保・人材配置・人材育成に加え、ライフサイクルに応じた働き方の推進による人材の定着に向けて、管理的役割を担う保健師に求められる能力について説明することができる。	5-1. 人材確保・人材育成について	<ul style="list-style-type: none"> 人材確保・人材育成に関して根拠となる法令・指針の基本的な情報を理解することができる
			5-2. 戦略的な人材確保について	<ul style="list-style-type: none"> 自治体において、中長期的な人材確保の在り方および取組みについて検討することができる
			5-3. 計画的な人材育成計画の策定・評価①	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成の基本概念を理解した上で人材育成・人材確保のためのステップを理解することができる
			5-4. 計画的な人材育成計画の策定・評価②	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成の基本概念を理解した上で人材育成・人材確保のためのステップを理解することができる
			5-5. 人材育成の連携について	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成に係る連携体制について理解・把握することができる
			5-6. 働き方とライフサイクル・ジョブローテーション	<ul style="list-style-type: none"> 保健師が各自のライフサイクルに応じた働き方を実現するための支援体制を構築することができる 施策の推進及び人材育成の観点から、ジョブローテーション等の枠組みを策定することができる
			実践例5-1. 退職保健師の活躍に向けた取組について	<ul style="list-style-type: none"> 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に引きつけながら振り返りができる 受講者が所属する自治体や所属部署での退職保健師の活躍に向けた取組に係る内容、課題や改善点を整理することができる
			実践例5-2. 都道府県における保健師人材育成見直しの取組について	<ul style="list-style-type: none"> 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に引きつけながら振り返りができる 受講者が所属する自治体や所属部署での保健師人材育成計画や人材育成状況の内容、課題や改善点を整理することができる
			実践例5-3. 人材交流を活かした人材育成の取組について	<ul style="list-style-type: none"> 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に引きつけながら振り返りができる 受講者が所属する自治体や所属部署での人材交流を活かした人材育成の内容、課題や改善点を整理することができる
			実践例5-4. 市町村の特性を活かした人材確保・育成の取組について	<ul style="list-style-type: none"> 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に引きつけながら振り返りができる 受講者が所属する自治体や所属部署での保健師人材確保・育成の実施事項の内容、課題や改善点を整理することができる
実践例5-5. 都道府県による人材確保・育成に関する市町村支援の取組について	<ul style="list-style-type: none"> 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に引きつけながら振り返りができる 受講者が所属する自治体や所属部署での保健師人材確保・育成に関する市町村支援の内容、課題や改善点を整理することができる 			

03 本教材の活用方法

- 1. 本教材の多様な活用方法
- 2. アクセス

1. 本教材の多様な活用方法

● 経験学習モデル

- ディビット・コルブによる「経験学習モデル」では「具体的経験・内省的観察・抽象的概念化・能動的実験」の4つの項目からなる循環型サイクルを提唱しています。
- 「経験学習モデル」の4項目はいずれの項目から始めても効果的に学習を進めることができるとされています。また、項目間を反復するように学習する(下図の点線の矢印)ことも可能となっています。
- 「動画コンテンツと補助教材の関係性」(p9)で記載した動画コンテンツ(概論・実践例)、確認テスト、ワークシートどれから取り組んでもよいといった活用方法は、「経験学習モデル」の概念を参考としています。

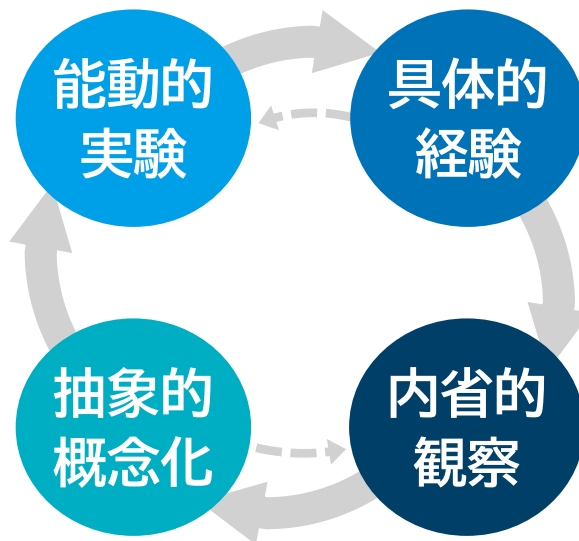
「経験学習モデル」の4つの項目

【業務への落とし込み】

- ✓ 演習(グループワーク・レポート作成等)

【知識の整理・体系化】

- ✓ 本教材(概論)視聴
- ✓ 確認テスト記入



【業務での実践】

- ✓ 個別事業や保健活動での実践
- ✓ 各種体制整備の実践

【実践内容の振り返り】

- ✓ 本教材(実践例)視聴・ワークシート記入による自己評価・振り返り
- ✓ 他者からのフィードバック

- 管理的な役割を担う保健師への教育プログラムとしては、実践で問題解決に取り組み振り返りを行う経験学習サイクルを取り入れた「アクションラーニング」と、集合研修として行う「講義・グループディスカッション」を併用することへの有効性が示唆されています*。
- そのため、本教材を自己学習としての活用のみならず、組織としての活用、人材育成研修等へ導入し、学習効果をより高めていくことが期待されます。

※川崎 千恵, 奥田 博子, 堀井 聡子「保健師管理者への有効な教育プログラム ―文献レビューによる検討―」日本地域看護学会誌Vol.22 No.2,2019
<https://www.jstage.jst.go.jp/article/jachn/22/2/22.25/_article/-char/ja/>

1. 本教材の多様な活用方法

● 「概論」、「実践例」、ワークシートを組み合わせた学習例

例1 個人学習による知識の習得から演習による経験・意見の共有へ

①「概論」

②「実践例」

③ワークシート

個人

グループワーク

- ① 個人学習として、「概論」を視聴し、確認テストで知識の定着度を確認
- ② 個人学習として、「実践例」を視聴し、ワークシートで自身の経験を振り返り
- ③ グループワークとして、ワークシート記入内容を共有しながら自身の自治体での課題や取組の改善点をディスカッション



ポイント

演習では所属部署や自治体での課題ばかりに着目するのではなく、特徴や強みについても話し合うことでより具体的な改善点が浮かぶことが期待されます。

例2 ワークシート「基礎編^{※1}」記入により受講優先度を確認

①ワークシート
「基礎編」

②「実践例」

③ワークシート
「応用編^{※2}」

個人

グループワーク

- ① ワークシート「基礎編」を全教材記入し、記入できなかった、または「わからない」と回答した設問が多い教材項目はどれかを確認
- ② 個人学習として、上記に対応する「実践例」を視聴し、自身の課題認識や所属自治体・部署での取組の改善点につながるヒントを学習
- ③ ワークシート「応用編」に取り組み、課題や改善点を整理。検討にあたり不足する知識があれば、続けて関連する「概論」を視聴
その後グループワークとして、ワークシート記入内容を共有しながら自身の自治体での課題や取組の改善点をディスカッション



ポイント

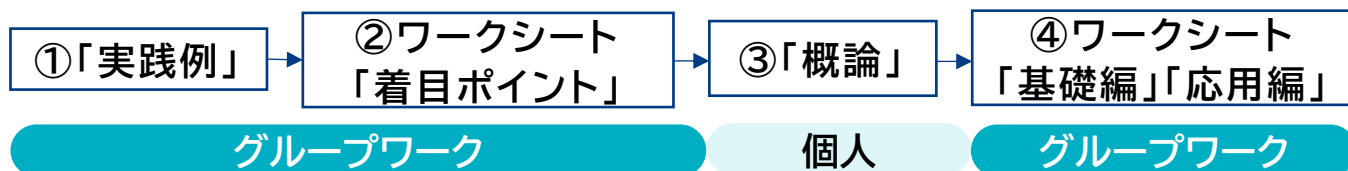
ワークシート「基礎編」でわからなかった設問があった場合、所属内の同僚や照会先となる担当部署への確認というアクションにつなげることで、学習効果をより深めることが期待されます。

※1:ワークシート設問群の一つである「基礎編:受講者もしくは所属自治体での基本的な取組整理」を指す。詳細はp26, 28を参照。

※2:ワークシート設問群の一つである「応用編:受講者もしくは所属自治体での改善等を検討する取組整理」を指す。詳細はp26, 29を参照。

1. 本教材の多様な活用方法

例3 グループワークの一環として動画視聴から開始



- ① グループワークの一環として、グループワークメンバー全員で「実践例」を視聴
- ② グループワークでワークシート「着目ポイント」を確認・話し合いながら記入し、エピソード上の各場面についてディスカッション
- ③ ②で出た意見や確認が必要な事項を踏まえ、個人で「概論」を視聴
- ④ グループワークでワークシート「基礎編」、「応用編」に取り組み、自身の自治体での課題や取組の改善点をディスカッション



研修の導入部分として、グループワークメンバー全員で実践例を視聴することで、動画を見ながら自然にコメントし合うなど、研修に弾みをつけることが期待できます。

1. 本教材の多様な活用方法

● グループワークのテーマ例

例1 所属自治体における保健事業の評価指標設定

- 保健事業の適切な評価指標を検討する
- 評価の観点である「ストラクチャー(構造)」「プロセス(過程)」「アウトプット(事業実施量)」「アウトカム(結果)」に沿って、自身の自治体で実施している保健事業の既存の評価指標を確認し、改善点を検討する

➡ 「3-5.政策の実施・評価・見直し」を参照



検討した評価指標を用いて、具体的な事業の評価・見直しも併せて実施してみましょう。

例2 所属組織における健康危機発生時の体制整備検討

- 健康危機発生時に備えた体制整備を検討する
- 所属組織以外の計画、マニュアルの位置づけや内容を踏まえて、健康危機発生時に備えた所属組織の体制整備案を検討する

➡ 「4-3.健康危機に備えた計画策定等による体制整備」
「実践例4-1.～4-3.」を参照



検討した組織体制を踏まえて、各種計画の見直しも行ってみましょう。

例3 所属組織における人材確保・育成体制の現状把握と課題整理

- 人員・配置状況や採用・退職動向を把握し、課題を明確化する
- 自治体の人材育成計画を策定するにあたり、所属組織における人員・配置状況の現状や採用・退職に関する動向、現在の育成・確保体制を把握し、自治体で人材確保・人材育成を行う上での課題を明らかにする

➡ 「5-3.計画的な人材育成計画の策定・評価①」
「実践例5-2.都道府県における保健師人材育成見直しの取組について」を参照



抽出した課題とその解決のための取組について、参加者と意見交換しディスカッションしてみましょう。

1. 本教材の多様な活用方法

● レポートのテーマ例

例1 本教材で得られた気づき・学びの展開

● 視聴による気づきと実務への展開方法の考察

- ・ 本教材から得た知見を業務プロセスにどう組み込むか検討する
- ・ 業務効率の向上や本教材での学習を業務内で持続的に活かすための戦略、組織全体で学びを共有するための具体的な方法についても考察する



ポイント

個々の学びを組織全体の成長に結びつけ、学びを還元するための方法についても検討しましょう。

例2 他組織とのグループワークで得られた視点・議論の展開

● グループワークで得られた新たな視点・意見と実務への展開方法の考察

- ・ グループワークを他組織メンバーと共同で行い、多様な視点や意見をどのように日常業務に活用できるかを検討する
- ・ 実際に業務に実装する際の効果的な方法や、同様の議論を組織内で再現し、継続的な学習と改善を促進するためのプロセスについて具体的に考察する



ポイント

他の自治体などの職員から得られた視点はいわば「お土産」のようなものです。自らの自治体の職員にも共有してみましょう。

例3 今後のキャリアプラン・学習計画の立案

● 学習プロセスを通して思い描く自己キャリア研鑽のための計画立案

- ・ 目標達成に向けたスキルの獲得や研鑽のために、短期・中期・長期にわたる学習戦略を明確にし達成するための具体的なアクションプランを策定する
- ・ 上長とも相談し、自己評価やフィードバックを取り入れた計画や、学習計画の達成度を測るための評価基準も併せて考察する



ポイント

立案する計画は実現可能なものであること、評価の観点が明確であることが重要です。

2. アクセス

● 自治体保健師人材育成ポータルサイト

ーLearning Hub for PHN(ランハブ)ー

- 動画コンテンツ、補助教材並びに本手引きはいずれも自治体保健師人材育成ポータルサイトから閲覧、ダウンロードが可能です。

- ホーム / eラーニング

自治体保健師人材育成ポータルサイト上の本手引き及び補助教材(手引き別冊)掲載箇所



自治体保健師人材育成ポータルサイト
ーLearning Hub for PHN (ランハブ)ー

ホーム

保健師人材育成の基盤

会議・研修・研究成果等

eラーニング

自治体による保健師人材育成

eラーニング

ホーム / eラーニング

自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング

■ 本eラーニングについて

自治体保健師の研修に関する現状・課題のもと、早期からのマネジメント能力の育成の必要性を踏まえ、令和6年度に「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング」を開発しました。都道府県及び市町村保健師が、管理的活動において自身に求められる役割を遂行するために必要なマネジメント能力・知識を習得することを目標としています。

■ 対象について

本eラーニングは自治体保健師の標準的なキャリアラダー（管理職保健師に向けた能力に係るキャリアラダー）のB-3（課長級）相当の能力獲得を目指すものです。したがって、B-3（課長級）及びその前段階（B-1（係長級への準備段階）、B-2（係長級））にある自治体保健師を対象としていますが、それ以前のキャリアレベルの方も積極的に受講し、早期からマネジメント能力の向上に努めるようにしてください。

■ 活用方法について

本eラーニングには、あらかじめ決まった活用方法はありません。概論・実践例など、どの動画コンテンツから視聴していただいても構いませんし、補助教材である確認テストやワークシートの記入から始めていただいても問題ありません。ご自身の課題や強化したい点を踏まえて、自由に選択してください。なお、何から始めればよいか迷う方は、「受講の手引き」で各コンテンツの狙いを確認したり、「確認テスト」や「ワークシート」を活用して自身の現状や課題を把握したりすることから始めてみましょう。

また、本eラーニングは個人での自己研鑽としての活用のほか、各自治体において既存の研修素材や演習等と組み合わせて活用することも、人材育成として効果的です。詳細は「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング受講の手引き」をご確認ください。

[自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング受講の手引き](#) PDF 2.25 MB

[自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング受講の手引き（別冊）](#)

本手引き及び補助教材(手引き別冊)の閲覧・ダウンロードはこちら

2. アクセス

自治体保健師人材育成ポータルサイト上の動画コンテンツ掲載箇所(一部抜粋)

eラーニング教材

以下の各ボタンをクリックすると選択したカテゴリに該当する教材を表示することができます。また、補助教材である「確認テスト」や「ワークシート」のみを表示することも可能です。

なお一部のコンテンツには、「都道府県編」や「市町村編」と主な視聴対象を示す表記がありますが、都道府県と市町村は互いに支援内容や役割を学ぶことが大切です。そのため、視聴対象となっていないコンテンツについても積極的にご覧ください。また保健所設置市につきましても、所属や担当分野、強化したい点等に応じて広くご活用ください。

● カテゴリ選択

× 選択したカテゴリを元に戻す

<input type="checkbox"/> 都道府県向け	<input type="checkbox"/> 市町村向け	<input type="checkbox"/> 概論
<input type="checkbox"/> 実践例	<input type="checkbox"/> 確認テスト	<input type="checkbox"/> ワークシート

4-6.受援方針の判断と指揮調整②	都道府県向け 市町村向け 概論	受講する 資料ダウンロード
実践例4-1.受援を要する災害時の統括保健師の取組について（都道府県編）	都道府県向け 実践例	受講する 資料ダウンロード
実践例4-2.受援を要する災害時の統括保健師の取組について（市町村編）	市町村向け 実践例	受講する 資料ダウンロード
実践例4-3.感染症危機時の受援体制に係る統括保健師及び総マネの対応について	都道府県向け 実践例	受講する 資料ダウンロード
確認テスト	確認テスト	確認テスト
ワークシート	ワークシート	ワークシート

動画コンテンツの閲覧・ダウンロードはこちら

04 補助教材紹介

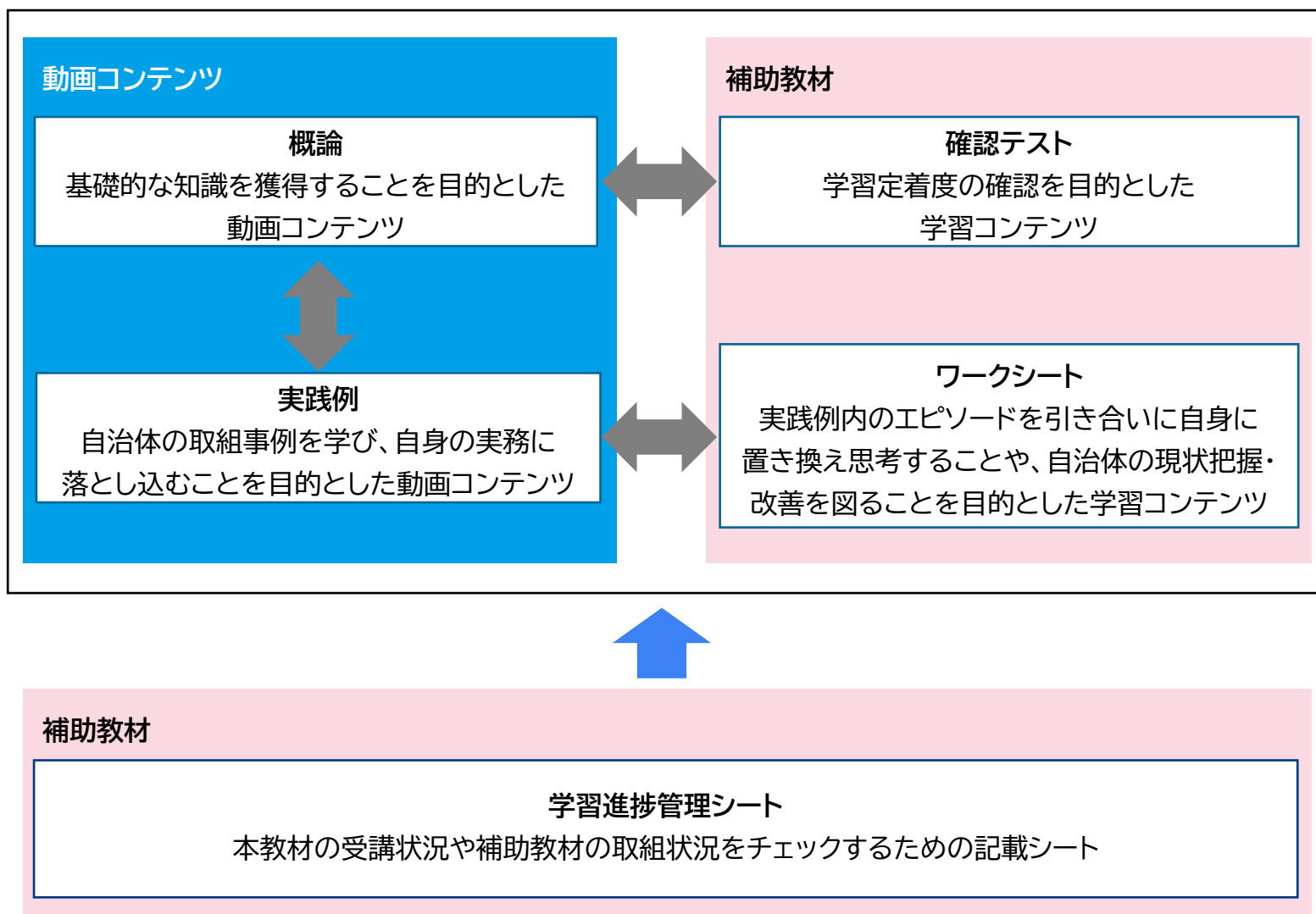
- 1. 動画コンテンツと補助教材【再掲】
- 2. 確認テスト
- 3-1. ワークシート
- 3-2. ワークシート「本教材の着目ポイント」
- 3-3. ワークシート「基礎編」
- 3-4. ワークシート「応用編」
- 4. 学習進捗管理シート

1. 動画コンテンツと補助教材の関係性【再掲】

● 動画コンテンツと付属する補助教材の関係性

- 本章では下記の図「本教材の関係性」のうち「補助教材」について、その目的や構成、内容等を紹介します。
 - 確認テスト
 - ワークシート
 - 学習進捗管理シート
- なお、これら補助教材は本手引きの別冊として自治体保健師人材育成ポータルサイトより一括ダウンロードが可能です。詳細は別冊をご覧ください。

本教材の関係性



2. 確認テスト

- 確認テストは「概論」受講による学習定着度の確認を目的とした学習コンテンツです。
- 1コース※あたり約5～6問の選択式問題で構成しています。
- 「概論」を視聴した後に学習定着度を確認するために取り組むことや、視聴前に確認テストに取り組み、不正解だった問題に関する「概論」の項目から受講する等の活用方法が考えられます。

問題と解答例(3. 政策策定と評価)

3. 政策策定と評価

問題1

- 「ソーシャルキャピタル(社会関係資本)」に関する説明として正しいものを2つ選びましょう。
1. 「証拠に基づく政策立案」のことであり、中央官庁、地方自治体でも広く活用されている。
 2. 「人々の協調行動を活発にすることによって、社会の効率性を高めることのできる、『信頼』『規範』『ネットワーク』といった社会組織の特徴」という定義が一般的である。
 3. 地域保健においても、住民の自助努力を支援しつつ、ソーシャルキャピタルを活用して住民の多様なニーズにも対応することが求められている。
 4. もともと品質管理等の業務管理における継続的な改善手法として広まったもので、現在は様々な分野で取り入れられている。

2

3. 政策策定と評価

問題1 【解答】

- 「ソーシャルキャピタル(社会関係資本)」に関する説明として正しいものを2つ選びましょう。
1. 「証拠に基づく政策立案」のことであり、中央官庁、地方自治体でも広く活用されている。
⇒ EBPMに関する説明です。(「3-1.自治体保健師と政策形成」P13参照)
 - 2. 「人々の協調行動を活発にすることによって、社会の効率性を高めることのできる、『信頼』『規範』『ネットワーク』といった社会組織の特徴」という定義が一般的である。
⇒ ソーシャルキャピタルに関する説明です。(「3-1.自治体保健師と政策形成」P11参照)
 - 3. 地域保健においても、住民の自助努力を支援しつつ、ソーシャルキャピタルを活用して住民の多様なニーズにも対応することが求められている。
⇒ ソーシャルキャピタルに関する説明です。(「3-1.自治体保健師と政策形成」P11参照)
 4. もともと品質管理等の業務管理における継続的な改善手法として広まったもので、現在は様々な分野で取り入れられている。
⇒ PDCAサイクルに関する説明です。(「3-1.自治体保健師と政策形成」P14参照)

3

3-1. ワークシート

- ワークシートは「実践例」の狙い(「本講義の狙い」:定義はp7を参照)である以下2点の学習効果を高めることが期待される学習コンテンツです。
 - 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に引きつけながら振り返りができる。
 - 受講者が所属する自治体や所属部署での取組内容、課題や改善点を説明することができる。
- ワークシートは「実践例」ごとに作られており、各設問の記入を進めていくことで狙い(「本講義の狙い」)を達成することができます。
- 記入用シートは、自治体保健師人材育成ポータルサイト上からダウンロードが可能です。本ページは参照用としてご覧ください。

実践例の狙い(「本講義の狙い」)

紹介するエピソードを通じて
受講者自身の経験や業務に引きつけながら
振り返りができる。

受講者が所属する自治体や所属部署での
取組内容、課題や改善点を
説明することができる。

本教材の
着目ポイント

基礎編:受講者・
所属自治体での基本的な
取組整理

応用編:受講者・
所属自治体での改善等を
検討する取組整理

ワークシートの設問構成

ワークシートの設問について

- 本教材の着目ポイント
 - エピソード中で主人公がとった行動や判断プロセスを引き合いに受講者が「自分ならどうするか」を思考し、エピソードと自身の関連する経験を接続させるための問いです。実践例を視聴しながら記入する、実践例視聴後に記入するといった方法があります。
- 基礎編:受講者・所属自治体での基本的な取組整理
 - 自治体の取組内容のうち基本的な現状(定量的に把握可能なものや関連する文書等)を確認するための問いです。実践例視聴前後どちらでも記入が可能です。
- 応用編:受講者・所属自治体での改善等を検討する取組整理
 - 自治体での取組内容・課題・改善点を整理するための問いです。実践例視聴前後どちらでも記入が可能です。

3-2. ワークシート「本教材の着目ポイント」

本教材の着目ポイント

(1)保健師の参集人数の不足等により保健所が機能不全に陥った場合、あなたが主人公の立場ならどのような指揮・指示を出しますか。

「実践例」動画・pdf資料に表示される着目ポイントマークと対応しています。
(1-1)(1-2)と分岐している設問は同じポイントマーク表示タイミングで考えていただきたいことを表しています。



(2-1)リエゾン保健師の派遣要否の判断にあたりあなたが主人公の立場ならどのような情報を収集しますか。

(2-2)リエゾン保健師の機能発揮に向けて、あなたが主人公の立場ならどのタイミングで、どのような後方支援を行いますか。

(3)応援の終結を判断するために市町村と調整するにあたり、あなたが主人公の立場ならどのような情報を収集しますか。また市町村と認識や方針を揃えるにあたり何を留意しますか。

3-3. ワークシート「基礎編」

基礎編：受講者・所属自治体での基本的な取組整理

以下の内容について、自身の自治体(都道府県を想定)の状況を確認しましょう。

回答がわからない設問については所属内で確認する、あるいは照会先となる担当部署を調べたうえで、確認をしましょう。

(1) 統括保健師の配置状況

配置部署：

(2) 保健所において総合的なマネジメントを担う保健師の配置状況

(すべての保健所に配置 ・ 一部の保健所に配置 ・ 無)

配置先：

(3-1) 災害時保健活動マニュアルの策定状況

(有 ・ 無 ・ わからない)

策定年度・格納場所：

(3-2) 災害時保健活動マニュアル内容に関する把握状況

(全体に目を通している ・ 必要な箇所を目を通している ・ 読んだことはない)

(4) 他都道府県や市町村との災害時相互応援協定締結の状況

締結自治体：

(5-1) 災害時における受援計画の策定状況

(有 ・ 無 ・ わからない)

格納場所：

(5-2) 災害時における受援計画の内容に関する把握状況

(全体に目を通している ・ 必要な箇所を目を通している ・ 読んだことはない)

(6) 災害時の保健師等チームの広域応援派遣要領に関する把握状況

(全体に目を通している ・ 必要な箇所を目を通している ・ 読んだことはない)

(7) 応援要請を必要と判断した際の、厚生労働省の担当部署と連絡先

担当部署・連絡先：

3-4. ワークシート「応用編」

応用編: 受講者・所属自治体での改善等を検討する取組整理

(1-1) 自身の自治体の受援体制に関して、どのような課題があると考えますか。あわせて、自身の自治体の強みや特徴についても考えてみましょう。

(1-2) (1-1) で示した課題に対して、改善に向けた取組や、今後充実させていきたい点として、どのようなことが考えられるでしょうか。

(1-3) (1-2) で示した点を実現するために、協力が必要な部署や機関はどこでしょうか。

(1-4) (1-2) で示した点を実現するために、自身の自治体や部署において直近から始められることは何でしょうか。

4. 学習進捗管理シート

- 動画コンテンツの視聴状況や確認テスト、ワークシートの取組状況をチェックし、学習進捗管理に役立てることができます。
- また、「教材を通して学んだこと」、「今後さらに学びたいこと」を記入することで、学習の振り返りを行うことができます。
- 本シートを自治体単位、あるいは部署単位で集約することで、今後の人材育成方針や研修企画への参考とすることもできます。
- 記入用シートは自治体保健師人材育成ポータルサイト上からダウンロードが可能です。本ページは参照用としてご覧ください。

学習進捗管理シート

学習進捗管理シート(令和8年4月作成)

所属 _____
氏名 _____



学習目標

学習計画

※学習目標および学習計画については、各自で設定していただく問題ございません。

区分	コース名	教材項目名	動画コンテンツ 視聴完了 チェック	確認テスト 完了 チェック	ワークシート 完了チェック		
					項目 ポイント	基礎編	応用編
基礎	1. 公衆衛生看護管理	1-1.自治体保健師を取り巻く動向					
		1-2.公衆衛生看護管理の概念					
		1-3.管理的役割を担う保健師に必要な機能と役割					
2. 組織運営と管理	2.1.組織運営と管理	2-1.組織運営と管理					
		2-2.2040年を見据えた統合保健師に求められる役割について					
		2-3.2040年を見据えた統合保健師に求められる役割について					
3. 政策策定と評価	3.1.自治体保健師と政策形成	3-1.自治体保健師と政策形成					
		3-2.EBPM①					
		3-3.EBPM②					
		3-4.政策立案					
		3-5.政策の実施・評価・見直し					
		3-6.保健事業の外部委託に係るマネジメントについて					
4. 健康危機管理(災害・感染症)	4-1.健康危機時の保健活動に関する法制①	4-1.健康危機時の保健活動に関する法制①					
		4-2.健康危機時の保健活動に関する法制②					
		4-3.健康危機に備えた計画策定等による体制整備					
		4-4.健康危機管理におけるマネジメント					
		4-5.受援方針の判断と指揮調整①					
		4-6.受援方針の判断と指揮調整②					
		実践例4-1. 受援を要する災害時の統合保健師の取組について(都道府県編)					
		実践例4-2. 受援を要する災害時の統合保健師の取組について(市町村編)					
		実践例4-3. 感染症危機時の受援体制に係る統合保健師及び総マネの対応について					
		実践例4-4. 感染症危機時の受援体制に係る統合保健師及び総マネの対応について					
5. 人材確保・人材育成	5-1.人材確保・人材育成について	5-1.人材確保・人材育成について					
		5-2.戦略的な人材確保について					
		5-3.人材育成計画の策定・評価①					
		5-4.人材育成計画の策定・評価②					
		5-5.人材育成の連携について					
		5-6.働き方とライフサイクル・ジョブローテーション					
		実践例5-1. 退職保健師の活躍に向けた取組について					
		実践例5-2. 退職保健師における保健師人材育成見直しの取組について					
		実践例5-3. 人材交流を活かした人材育成の取組について					
		実践例5-4. 市町村の特性を活かした人材確保・育成の取組について					
実践例5-5. 都道府県による人材確保・育成に関する市町村支援の取組について							

教材を通じて学んだこと

今後さらに学びたいこと

05 参考資料

- 1. 各動画コンテンツの出所一覧

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
1	1-1. 自治体保健師を取り巻く動向	4,5,6,7,8,9	厚生労働省	平成26年版 厚生労働白書	https://www.mhlw.go.jp/wp/haikusyo/kousei/14/	2025/1/23
		10,11,12	厚生労働省 大臣官房 統計情報部	人口動態統計	https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1.html	2025/1/23
		13,14,15,16,17,18	公益社団法人 日本看護協会	自治体保健師の人材確保ガイド	https://www.nurse.or.jp/nursing/home/publication/pdf/senkuteki/2020/securing_phn_resources_guide.pdf	2025/1/23
		19,21,22,23,24	厚生労働省	令和6年度地域保健総合推進事業第1回2040年を見据えた保健師活動のあり方に関する検討会 資料4「社会背景の変化と保健師活動等について」	http://www.jpha.or.jp/sub/topics/2024/20241223_1.zip	2025/1/23
		20	厚生労働省	令和6年版 厚生労働白書	https://www.mhlw.go.jp/wp/haikusyo/kousei/23-2/dl/01.pdf	2025/1/23
	1-2. 公衆衛生看護管理の概念	4	一般社団法人 日本公衆衛生看護学会	日本公衆衛生看護学会による公衆衛生看護関連の用語の定義	https://japhn.jp/wp/wp-content/uploads/2017/04/def_phn_ja_en.pdf	2025/1/23
		17,18,19,20,21,22,23	厚生労働省	保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ資料	https://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120158.pdf	2025/1/23
		5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,24,25,26,27,28,29,30,31	公益社団法人 日本看護協会	「保健師に求められる看護管理のあり方 ―地域保健における看護管理の概念整理―」(平成15年度・16年度保健師に求められる看護管理のあり方検討小委員会報告書	https://www.nurse.or.jp/nursing/home/publication/pdf/report/2006/hokensi_kangokanri.pdf	2025/1/23
	1-3. 管理的役割を担う保健師に必要な機能と役割	4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17	厚生労働省	保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ資料	https://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120158.pdf	2025/1/23

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
2	2-1. 組織運営と管理	4,5	社団法人 日本看護協会	保健師に求められる看護管理のあり方 一地域保健における看護管理の概念整理—保健師に求められる看護管理のあり方検討小委員会報告書	https://www.nurse.or.jp/nursing/home/publication/pdf/report/2006/hokensi_kangokanri.pdf	2025/2/20
		4	厚生労働省	保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 中間とりまとめ	https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000069313.pdf	2025/2/20
		6	国立保健医療科学院	令和5年度公衆衛生看護(管理期)研修 公衆衛生看護管理の概念と地域ケアシステム構築 および公衆衛生看護管理者の役割	—	2025/2/20
		7	ドクター トラスト	生産性向上に直結する チーム内コミュニケーション (心理的安全性の重要性)	https://doctor-trust.co.jp/pdf/2018/9-com.pdf	2025/2/20
		8	埼玉県 さいたま市 総務局人事部 人材育成課	さいたま市職員・組織成長ビジョン 人材育成基本方針令和3年度改訂版 p1, 4, 2021	https://www.city.saitama.lg.jp/006/015/037/002/p001223_d/fil/seichovision_2han.pdf	2025/2/20
		9	村上成明	看護実践の知識伝授プロセスにみられる 暗黙知伝授の有用性の検討 —看護管理者の知識伝授体験より—, 日看護会誌 Vol 9, No 2, 2006	—	2025/2/20
		10	特許庁	「我が国のデザイン経営に関する調査研究事業」, 経営目線で語るイノベーションを生む組織	https://www.jpo.go.jp/introduction/soshiki/document/design_keiei/special_20200319.pdf	2025/2/20
	2-2. 2040年を見据えた統括保健師に求められる役割について	5,7,8,9	厚生労働省	「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ (平成28年3月31日)」	https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000119166.html	2026/3/2
		6,7,8,9,10,11	厚生労働省	「2040年を見据えた保健師活動のあり方に関する検討会 最終とりまとめ(令和8年2月18日)」	https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000119166_00003.html	2026/3/2

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
3	3-1. 自治体保健師と政策形成	11	厚生労働省	「地域保健対策の推進に関する基本的な方向性(平成6年厚生省告示第374号、最終改正:令和6年3月29日厚生労働省告示第161号)」(閲覧日:2024/10/31)	https://www.mhlw.go.jp/chiiki/shokuikiportal/provisions/pdf/provisions.pdf kihonshishin.pdf	2024/12/9
		12	総務省自治行政局地域情報政策室	「住民参画システム利用の手引き」をもとに作成(閲覧日:2024/10/31)	https://www.soumu.go.jp/denshi/jiti/ict/general-remarks/3-3.html	2024/12/9
		13	内閣府本府EBPM推進チーム	「内閣府におけるEBPMへの取組」(閲覧日:2024/10/31)	https://www.cao.go.jp/others/kichou/ebpm/ebpm.html	2024/12/9
		14,16,17,18,19,20,21,22,23	国立保健医療科学院 横山徹爾	「生活習慣病対策としての特定健診・特定保健指導」をもとに作成(閲覧日:2024/10/31)	https://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/koroshoshiro/tokuteiR6/	2024/12/9
		15	厚生労働省	「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針(令和5年5月31日厚生労働省告示第207号)」(閲覧日:2024/11/1)	https://www.mhlw.go.jp/content/001102474.pdf	2024/12/9
	3-2. EBPM①	4	内閣府本府EBPM推進チーム	「内閣府におけるEBPMへの取組」(閲覧日:2024/10/31)	https://www.cao.go.jp/others/kichou/ebpm/ebpm.html	2024/12/9
		5,6,7	内閣官房行政改革推進本部事務局	「EBPMガイドブック(ver1.0 2022,11,7)」をもとに作成(閲覧日:2024/11/1)	https://www.gyoukaku.go.jp/ebpm/img/guidebook1.0_221107.pdf	2024/12/9
		8,9	厚生労働省	「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針(令和5年5月31日厚生労働省告示第207号)」(閲覧日:2024/11/1)	https://www.mhlw.go.jp/content/001102474.pdf	2024/12/9
		10	厚生労働省	「地域・職域連携推進ガイドライン」(閲覧日:2024/11/1)	https://www.mhlw.go.jp/chiiki/shokuikiportal/common/pdf/pdf_chiikishokuikiguide.pdf	2024/12/9
		11	国立保健医療科学院 横山徹爾	「健康増進計画の目標のモニタリングと評価」(閲覧日:2024/10/31)	https://www.mhlw.go.jp/content/12602000/001103922.pdf	2024/12/9
		11	公益社団法人国民健康保険中央会	「国保データベース(KDB)システム」をもとに作成(閲覧日:2024/12/10)	https://www.kokuho.or.jp/hoken/kdb.html	2024/12/9
		11	厚生労働省	【NDB】匿名医療保険等関連情報データベースの利用に関するホームページ(閲覧日:2024/11/1)	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryu/iryuhoken/reseputo/index.html	2024/12/9
		12,13	国立保健医療科学院 横山徹爾	「生活習慣病対策としての特定健診・特定保健指導」をもとに作成(閲覧日:2024/10/31)	https://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/koroshoshiro/tokuteiR6/	2024/12/9
		14	厚生労働省	「健康日本21(第二次)最終評価報告書」(閲覧日:2024/11/2)	https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000998790.pdf	2024/12/9

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報				
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日	
3	3-3. EBPM②	4,8,14	内閣官房 行政改革推進 本部事務局	「EBPM ガイドブック (ver1.0 2022,11,7)」をもとに作成 (閲覧 日:2024/11/1)	https://www.gyokaku.go.jp/ebpm/img/guidebook1.0_221107.pdf	2024/12/9	
		5	厚生労働省 健康局がん・ 疾病対策課 課長通知	「都道府県循環器病対策推進計画の 策定にかかる指針について」(健が 発1029第1号 令和2年10月29 日) (閲覧日:2024/11/2)	https://www.heart-mamoru.jp/media/2021127-152252-859.pdf	2024/12/9	
		6	厚生労働省 第 8次医療計画 等に関する検 討会(令和4年 12月28日)	「第8次医療計画等に関する意見のと りまとめ」(閲覧日:2024/11/2)	https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/001252457.pdf	2024/12/9	
		7	厚生労働省	「疾病・事業及び在宅医療に係る医療 体制について」(医政地発0331第 14号 令和5年3月31日、最終改正 医政地発0629第3号 令和5年6月 29日)(閲覧日:2024/11/3)	https://www.mhlw.go.jp/content/001103126.pdf	2024/12/9	
		9	厚生労働行政 推進調査事業 費補助金(循 環器疾患・糖 尿病等生活習 慣病対策総合 研究事業)	「次期健康づくり運動プラン作成と推 進に向けた研究」ロジックモデルとア クションプラン(領域別)(8)糖尿病 (津下一代) (閲覧日:2024/11/2)	https://kenkounihon21-3rd.net/region/r-8.pdf	2024/12/9	
		10	厚生労働省 医政局 局長通知	「医療計画について」(医政発0331 第16号 令和5年3月31日、最終改 正 医政発0615第21号 令和5年6 月15日)(閲覧日:2024/11/3)	https://www.mhlw.go.jp/content/001108169.pdf	2024/12/9	
		11	厚生労働省	「健康日本21(第三次)の推進のため の説明資料」(糖尿病領域)の図表3 (閲覧日:2024/11/2)	https://www.mhlw.go.jp/content/001158871.pdf	2024/12/9	
		12,13	厚生労働行政 推進調査事業 費補助金(循 環器疾患・糖 尿病等生活習 慣病対策総合 研究事業)	「次期健康づくり運動プラン作成と推 進に向けた研究」ロジックモデルとア クションプラン(領域別)(8)糖尿病 (津下一代)(閲覧日:2024/11/2)	https://kenkounihon21-3rd.net/region/r-8.pdf	2024/12/9	
		3-4. 政策立案	4	国立保健 医療科学院 横山徹爾	「生活習慣病対策としての特定健診・ 特定保健指導」をもとに作成 (閲覧 日:2024/10/31)	https://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/koroshohiryu/tokuteiR6/	2024/12/9
			7	国立保健 医療科学院 横山徹爾	「健康増進計画の目標のモニタリング と評価」(閲覧日:2024/10/31)	https://www.mhlw.go.jp/content/12602000/001103922.pdf	2024/12/9
	7		公益社団法人 国民健康保険 中央会	「国保データベース(KDB)システム」 をもとに作成 (閲覧日: 2024/12/10)	https://www.kokuho.or.jp/hoken/kdb.html	2024/12/9	
	7		厚生労働省	【NDB】匿名医療保険等関連情報 データベースの利用に関するホーム ページ (閲覧日:2024/11/1)	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryu/iryuhoken/reseputo/index.html	2024/12/9	
	8		厚生労働省	「都道府県健康増進計画改定ガイドラ イン(確定版)(平成19年4月)」をも とに作成 (閲覧日:2024/11/3)	https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/seikatsu/pdf/ikk-c.pdf	2024/12/9	
	10		—	「健康寿命の延伸等を図るための脳 卒中、心臓病その他の循環器病に係 る対策に関する基本法」(閲覧日: 2024/11/5)	https://www.mhlw.go.jp/web/t_doc?dataId=80ab6708&dataType=0&pageNo=1	2024/12/9	

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
3	3-5. 政策の実施・評価・見直し	4,7,13,14,15,17	国立保健医療科学院 横山徹爾	「生活習慣病対策としての特定健診・特定保健指導」をもとに作成 (閲覧日:2024/10/31)	https://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/koroshoshiryu/tokuteiR6/	2024/12/9
		8	厚生労働省 健康・生活衛生局	「標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)」をもとに作成 (閲覧日:2024/12/8)	https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001231390.pdf	2024/12/9
		12	厚生労働省	「健康日本21(第二次)最終評価報告書」 (閲覧日:2024/11/2)	https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000998790.pdf	2024/12/9
	3-6. 保健事業の外部委託に係るマネジメントについて	4	厚生労働省	「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ(平成28年3月31日)」 (閲覧日:2026/2/19)	https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000119166.html	2026/3/2
		6,7,8,11,12,13,14,15	厚生労働省	平成25年度厚生労働科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業)「地方自治体が行う保健事業の外部委託において、事業の質を確保するための方策に関する研究」 (閲覧日:2026/1/31)	https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/24655	2026/3/2
		5	総務省	「地方公共団体における民間委託の推進等に関する研究会報告書(概要)」 (閲覧日:2026/1/31)	https://www.soumu.go.jp/main/content/000156781.pdf	2026/3/2
4	4-1. 健康危機時の保健活動に関する法制度①	4	厚生労働省	地域における健康危機管理について～地域健康危機管理ガイドライン～(閲覧日:2024/10/31)	https://www.mhlw.go.jp/genera/seido/kousei/kenkou/guideline/index.html	2024/12/3
		5	内閣府	災害対策基本法の概要をもとに作成(閲覧日:2024/11/06)	https://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/index.html	2024/12/11
		6	内閣府	災害対策基本法の概要をもとに作成(閲覧日:2024/11/06)	https://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/index.html	2024/12/11
		7	内閣府	防災に関してとった措置の概況令和6年度の防災に関する計画をもとに作成 (閲覧日:2024/11/06)	https://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/pdf/r6_all.pdf	2024/12/11
		8,9	内閣府	防災に関してとった措置の概況令和6年度の防災に関する計画をもとに作成 (閲覧日:2024/11/06)	https://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/pdf/r6_all.pdf#page=324	2024/12/11
	4-2. 健康危機時の保健活動に関する法制度②	4,5,6	国立感染症研究所 令和5年度第1回感染症危機管理研修会	感染症対策に係る法律について「感染症法」をもとに作成 (閲覧日:2024/11/06)	https://www.niid.go.jp/niid/images/cepr/kenshu/230428_kikenshu1_1.pdf	2024/12/11
		7	厚生労働省 平成25年度保健師中央会議	新型インフルエンザ対策について(行政説明) 資料(その1)をもとに作成(閲覧日:2024/11/06)	https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000036ouk-att/2r98520000036p05.pdf	2024/12/11
		8	内閣府 第2回新型インフルエンザ等対策推進会議	資料1をもとに作成 (閲覧日:2024/12/03)	https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/taisakuisin/dai2_2023/giisidai_2.pdf	2024/12/11
		9	厚生労働省	IHEATについてをもとに作成 (閲覧日:2024/11/20)	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkouiryu/kenkou/nettyuu/index_00015.html	2024/12/11
		10	厚生労働省	健康関係主管課長会議「3. 地域保健室・保健指導」をもとに作成 (閲覧日:2024/11/06)	https://www.mhlw.go.jp/content/10901000/001066288.pdf	2024/12/11
		10	厚生労働省 健康局健康課長通知	IHEAT運用要領の改正について(健発0331 第1号)をもとに作成 (閲覧日:2024/11/06)	https://www.mhlw.go.jp/content/001083352.pdf	2024/12/17

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
4	4-3. 健康危機に備えた計画策定等による体制整備	5,6	厚生労働省	厚生労働省地域保健対策の推進に関する基本的な指針(平成6年厚生省告示第374号)をもとに作成 (閲覧日:2024/11/11)	https://www.mhlw.go.jp/chiiki/shokuikiportal/provisions/pdf/provisions.pdf kihonshishin.pdf	2024/12/11
		8,9,10,11,12	厚生労働省	保健所における健康危機対処計画(感染症編)策定ガイドラインをもとに作成 (閲覧日:2024/11/11)	https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001190044.pdf	2024/12/11
		10	—	令和4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(特別研究事業)「公衆衛生体制の見直しと新たな体制構築のための政策研究」,都道府県、保健所設置市及び特別区における予防計画作成のための手引き (閲覧日:2024/11/11)	https://www.mhlw.go.jp/content/001101172.pdf	2024/12/11
		14	—	令和4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(特別研究事業)自治体における災害時保健活動マニュアルの策定及び活動推進のための研究,市町村における災害時保健活動マニュアルの策定及び活用のためのガイド, (閲覧日:2024/11/11),	https://square.umin.ac.jp/Diaster-manual/result/files/2024_guidelines.pdf	2024/12/11
		15	内閣府(防災)	市町村のための人的応援の受入に関する受援計画作成の手引きをもとに作成 (閲覧日:2024/11/12)	https://www.bousai.go.jp/taisaku/chihogyoumukeizoku/pdf/jyuen_guidelines.pdf	2024/12/11
	4-4. 健康危機管理におけるマネジメント	4,5	厚生労働省	地域における健康危機管理について～地域健康危機管理ガイドライン～をもとに作成 (閲覧日:2024/10/31)	https://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/kenkou/guideline/index.html	2024/12/11
		6	—	平成23-24年度厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業「地域健康安全・危機管理システムの機能評価及び質の改善に関する研究(研究代表者:多田羅浩三)」分担研究「東日本大震災被災地の地域保健基盤の組織体制のあり方に関する研究(分担研究者:宮崎美砂子)」報告書 (閲覧日:2024/11/06)	https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/20639	2024/12/11
		7,9	—	保健医療福祉調整本部等におけるマネジメントの進め方 2022(暫定版)をもとに作成 (閲覧日:2024/11/14)	https://plaza.umin.ac.jp/~dheat/syuyou/susumekata2022.pdf	2024/12/11
		8	—	2015年度厚労科研 広域大規模災害時における地域保健支援・受援体制構築に関する研究において英国ALSGのMIMMSの内容を一部改変 (閲覧日:2024/11/13)	https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/26319	2024/12/11
		8,9	日本公衆衛生協会/全国保健師長会	災害時の保健活動推進マニュアルをもとに作成 (閲覧日:2024/11/13)	https://www.nacphn.jp/02/saigai/pdf/manual_2019.pdf	2024/12/11

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
4	4-5. 受援方針の判断と指揮調整① 健康危機管理(災害・感染症)	4,8	—	平成30年度-令和元年度厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業保健師の災害時の応援派遣及び受援のためのオリエンテーションガイド p.5より引用 (閲覧日:2024/11/12)	https://www.mhlw.go.jp/content/000805235.pdf	2024/12/11
		4	中林 一樹	受援力の強化と自助・共助・公助の役割.平成 26 年度共同研究 沖縄県の受援力強化に向けた「自助・共助・公助」の強化に関する研究.沖縄県知事公室 地域安全政策課 調査研究班.H.27 .3.p.4より引用.	—	2024/12/11
		5,6,7,9,10,11	内閣府(防災)	市町村のための人的応援の受入れに関する受援計画作成の手引きをもとに作成 (閲覧日:2024/11/13)	https://www.bousai.go.jp/taisaku/chihogyoumuukeizoku/pdf/jyuen_guidelines.pdf	2024/12/11
		6,7	厚生労働省	令和5年3月28日 災害時健康危機管理支援チーム活動要領の改正(DHEAT に係る協議会の設置及び保健所現状報告システム等の運用)についてをもとに作成 (閲覧日:2024/11/13)	https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001080707.pdf	2024/12/11
		6,7	—	市町村保健師の災害時保健活動遂行能力の向上のための教育教材及びその活用マニュアル災害対応力向上のための自治体保健師による自立的ハイブリッド研修方法の開発 教材2 災害支援の基本 災害対応に関わる根拠法令・災害時保健医療体制(令和5年10月作成)をもとに作成 (閲覧日:2024/11/13)	https://www.dphn-training-online.com/%E6%95%99%E6%9D%90/	2024/12/11
		6,7	厚生労働省	災害時の保健師等広域応援派遣調整要領をもとに作成 (閲覧日:2024/12/05)	https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000877833.pdf	2024/12/11
		12	奥田 博子 国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 上席主任研究官	「受援についての体制づくり」をもとに作成 (閲覧日:2024/11/12)	—	2024/12/11
		13	—	平成23-24年度厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業「地域健康安全・危機管理システムの機能評価及び質の改善に関する研究(研究代表者:多田羅浩三)」分担研究「東日本大震災被災地の地域保健基盤の組織体制のあり方に関する研究(分担研究者:宮崎美砂子)」報告書 (閲覧日:2024/11/06)	https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/20639	2024/12/11
		4,5,6,8,9	—	平成30年度-令和元年度厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業保健師の災害時の応援派遣及び受援のためのオリエンテーションガイドをもとに作成 (閲覧日:2024/11/12)	https://www.mhlw.go.jp/content/000805235.pdf	2024/12/11
		7	厚生労働省	災害時の保健師等広域応援派遣調整要領について健健発 1220第2号令和3年12月20日 をもとに作成 (閲覧日:2024/12/05)	https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000877833.pdf	2024/12/11

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
5	5-1. 人材確保・人材育成について	5	厚生労働省	看護師等の人材確保の促進に関する法律(平成四年六月二十六日)(法律第八十六号)	https://www.mhlw.go.jp/web/t/doc?dataId=80089100	2024/12/11
		5,11,12,13,14,15,17,18	厚生労働省	地域における保健活動の推進に向けて,令和5年度保健師中央会議資料12(2024/9/12閲覧)	https://www.mhlw.go.jp/content/11907000/001131870.pdf	2024/12/11
		6,7	総務省	「人材育成・確保基本方針策定指針」の公表(2024/11/8閲覧)	https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01gvosei12_02000138.html	2024/12/11
		6,7,8,9,10	総務省	人材育成・確保基本方針策定指針(概要)(2024/11/8閲覧)	https://www.soumu.go.jp/main/content/000918404.pdf	2024/12/11
		11	厚生労働省	地域保健法(昭和二十二年九月五日)(法律第一号)(2024/9/12閲覧)	https://www.mhlw.go.jp/web/t/doc?dataId=78301000&dataType=0&pageNo=1	2024/12/11
		12,13,14,15,16	厚生労働省	地域における保健師の保健活動について(◆平成25年04月19日健発第419001号)(2024/9/12閲覧)	https://www.mhlw.go.jp/content/12205250/001129302.pdf	2024/12/11
		12,13,14,15	公益社団法人日本看護協会	保健師活動指針活用ガイド「第1章 保健師の活動体制と機能を高める4つの「記」(2024/9/12閲覧)	https://www.nurse.or.jp/nursing/home/publication/pdf/guide/eline/hokenshikatsudo/part1.pdf	2024/12/11
	17,18	厚生労働省	「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ ~自治体保健師の人材育成体制構築の推進に向けて~」(2024/9/12閲覧)	https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120070.pdf	2024/12/11	
	5-2. 戦略的な人材確保について	4,5,6,7,8,9,10,11,12,13	日本看護協会	自治体保健師の人材確保ガイド(閲覧日:2024/10/18)	https://www.nurse.or.jp/nursing/home/publication/pdf/senkuteki/2020/securing_phn_resources_guide.pdf	2024/12/12
	5-3. 計画的な人材育成計画の策定・評価①	4,5	厚生労働省	「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ ~自治体保健師の人材育成体制構築の推進に向けて~」	https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120070.pdf	2024/12/12
		5,6	公益社団法人日本看護協会	平成30年度 厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業 自治体保健師のキャリア形成支援事業 市町村保健師の人材育成体制構築の支援に関する報告書	https://www.nurse.or.jp/nursing/home/publication/pdf/senkuteki/2019/career_development.pdf	2024/12/12
		6,7,8,9,10,12	国立保健医療科学院	令和6年度公衆衛生看護研修(管理期)研修資料	—	2024/12/12
		11	埼玉県	保健師人材育成プログラム(令和4年3月改訂)を基に作成(閲覧日:2024/11/18)	https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/217832/honbun.pdf	2024/12/12

1. 各動画コンテンツの出所一覧

教材情報			参考資料情報			
コース	教材項目	ページ番号	発行者名・会議名等	参考資料名等	URL	更新日
5 人材確保・人材育成	5-4. 計画的な人材育成計画の策定・評価②	4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15	公益社団法人日本看護協会	平成30年度 厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業 自治体保健師のキャリア形成支援事業 市町村保健師の人材育成体制構築の支援に関する報告書	https://www.nurse.or.jp/nursing/home/publication/pdf/senkuteki/2019/career_development.pdf	2024/12/12
		4	国立保健医療科学院	令和6年度公衆衛生看護研修(管理期)研修資料	—	2024/12/24
	5-5. 人材育成の連携について	4,5,6,7,8,9,10,11	厚生労働省	保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ ～自治体保健師の人材育成体制構築の推進に向けて～	https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120070.pdf	2024/12/12
	5-6. 働き方とライフサイクル・ジョブローテーション	4,6,7,8,9,10	日本公衆衛生協会分担事業者 横山 徹爾	令和5年度地域保健総合推進事業「中堅期保健師におけるプリセプター支援の方法や管理期に向けた人材育成体制の検討」報告書を基に作成(2024/11/18閲覧)	http://www.jpha.or.jp/sub/pdf/menu04_2/menu04_2_r05_12.pdf	2024/12/12
		5	厚生労働省	保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ ～自治体保健師の人材育成体制構築の推進に向けて～	https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120070.pdf	2024/12/12
		11	総務省	地方公共団体における 人材マネジメントの方策に関する研究会 令和3年度報告書	https://www.soumu.go.jp/main_content/000803129.pdf	2024/12/24
11	厚生労働省	保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終とりまとめ ～自治体保健師の人材育成体制構築の推進に向けて～	https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120070.pdf	2024/12/24		

令和6年度 厚生労働省委託事業

「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング開発等一式」に係る
有識者会議（順不同、敬称略）

荒木田 美香子	川崎市立看護大学 副学長・教授
川越 明日香	熊本大学 大学教育統括管理運営機構 准教授
内田 勝彦	大分県福祉保健部 審議監(保健担当)
松浦 幸重	広島県東部保健所 保健課 課長
渡辺 桂子	佐渡市役所 羽茂支所 次長兼福祉保健係長
五十嵐 久美子	国立保健医療科学院 統括研究官
横山 徹爾	国立保健医療科学院 生涯健康研究部長
奥田 博子	国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 上席主任研究官
茂木 りほ	国立保健医療科学院 生涯健康研究部 主任研究官
萩原 加奈子	国立保健医療科学院 生涯健康研究部 研究員

令和7年度 厚生労働省委託事業

「自治体保健師の人材育成のためのポータルサイト及びeラーニング開発等一式」に係る
有識者会議（順不同、敬称略）

荒木田 美香子	川崎市立看護大学 副学長・教授
川越 明日香	熊本大学 大学教育統括管理運営機構 准教授
五十嵐 久美子	国立保健医療科学院 統括研究官
棚橋 幸野	札幌市保健福祉局障がい保健福祉部 精神保健福祉センター 所長
片淵 信子	佐賀県唐津保健福祉事務所健康推進課 健康推進課長
渡辺 桂子	佐渡市役所 羽茂支所 次長

※所属・役職はいずれも当時のもの。

